

令和3年度（第65回）

岩手県教育研究発表会

新しい時代を拓く子どもたちの
主体的な学びの充実を図る
カリキュラム・マネジメント
～主体的・対話的で深い学びの視点からの学習評価～

多数の御参加ありがとうございました

本年度の研究発表会は、新型コロナウイルス感染症「岩手緊急事態宣言」下、コロナ禍により取組を加速させてきた教育のICT化を踏まえながら、「ライブ型」と「オンデマンド型」の新しい形態で実施しました。この実施形態を、本県教育を力強く進めていく足がかりとし、本研究発表会が、岩手の子どもたち一人一人の「主体的・対話的で深い学び」につながっていくことを願っております。

2月9日（水）の「全体会」は、ライブ型で開催し242名の皆様に御参加いただきました。全体会講演会では、早稲田大学教職大学院 教授 田中 博之先生から「主体的・対話的で深い学びの視点からの学習評価」について、学習評価に妥当性を持たせる理論と方法についての具体を教えてくださいました。

2月10日（木）の「学びの改革プロジェクト研究発表」は、全体会と同様にライブ型で配信するとともに、2月14日（月）～28日（月）は、「学びばこ」を活用したオンデマンド型で、「特設分科会」「分科会」「企画展」の発表を行いました。オンデマンド型は、ライブ型で実施した全体会講演会と学びの改革プロジェクト研究発表の録画映像も含め、多くの動画等を参加者各自の時間に繰り返し視聴可能にすることで、学びを深めることにつなげることができるようにしました。オンデマンド型には、584名の皆様に御参加いただきました。

今年度の特設分科会は、本県の教育課題を踏まえた特設1「学力向上」、特設2「校種間におけるカリキュラム・マネジメント」、特設3「コミュニティ・スクール」、特設4「幼小接続」の4つを設定しました。分科会は、各教科や教育課題等の14分科会を設定し、70主題の授業実践、研究成果の発表がありました。特設分科会、分科会は、20分間程度の事前録画による発表とし、それぞれに対して10分間程度の助言を動画で視聴する形としました。

企画展は、「学校紹介写真展」「学生科学賞入賞作品展」「学校公開資料展」を行いました。「学校紹介写真展」では、盛岡ひがし支援学校の特徴的な取組を写真で紹介しました。「学生科学賞入賞作品展」では、令和3年度第65回日本学生科学賞中央審査入選作品及び岩手県審査会における入賞作品を掲載し、

県内中・高等学校生徒の研究の成果を披露することで、科学研究推進の一助としました。そして、今年度形を変えて実施した「学校公開資料展」では、27校から研究内容及び成果報告があり、県内の教育活動の充実につなげることができました。

「ライブ型」「オンデマンド型」の研究発表会を実施するに当たりましては、講演会講師、研究発表の事前動画作成に御協力いただいた発表者の皆様、研究発表に対する助言を動画でお寄せいただいた助言者の皆様、企画展にたくさんの資料提供をいただいた各学校の皆様、そして、新しい形式での実施に当たり、御支援と御協力を賜りました後援団体の皆様をはじめとする関係各位に心から感謝申し上げます。

2月9日（水）全体会 講演会【ライブ型】

Microsoft Teams を使用してライブ配信をおこないました。

〔挨拶〕

岩手県教育委員会 教育長 佐藤 博

〔講演〕

新しい時代を拓く子どもたちの主体的な学びの充実を図るカリキュラム・マネジメント
～主体的・対話的で深い学びの視点からの学習評価～

〔講師〕

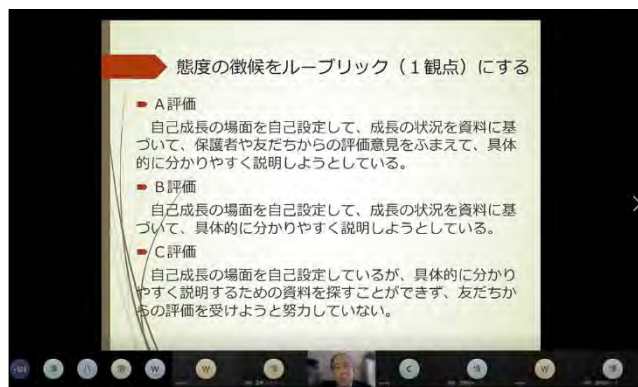
早稲田大学教職大学院 教授 田中 博之 氏



進行の杉本研修部長と挨拶を述べる佐藤教育長



田中博之教授の講演の様子



講演時のスライドから（ルーブリックの説明）



田中博之教授と謝辞を述べる村上センター所長

2月10日（木）学びの改革プロジェクト研究発表【ライブ型】

Zoom を使用してライブ配信をおこないました。

	内容	所属	職	氏名
1	実施本部長挨拶 総論説明	岩手大学教育学部 岩手大学教育学部	学部長 教授	宇佐美 公生 宮川 洋一
2	ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現	盛岡市立飯岡小学校		
3	ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現	盛岡第三高等学校		
4	ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現	盛岡市立飯岡中学校		
5	ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現	花巻北高等学校		
6	ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現	一戸町立一戸小学校		
7	ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現	水沢高等学校		
8	ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現	一戸町立一戸中学校		
9	講評	岩手県立大学ソフトウェア情報学部	准教授	市川 尚

2月14日（月）～2月28日（月）特設分科会・分科会・企画展【オンデマンド型】

オンデマンド型は、eラーニングシステム「学びばこ」を使用しておこないました。

The image shows two screenshots from the '学びばこ' (e-learning system) interface. The left screenshot displays a course overview for '分科会' (Specialized Committee) with five categories: 01「国語」, 02「社会/地理歴史・公民」, 03「算数/数学」, 04「理科」, and 05「音楽」. Below this, it shows a list of courses for '01「国語」' with specific course titles and dates. The right screenshot shows a video player for a course titled '03「算数/数学」 R03_03算数/数学_土淵小'. The video content includes a title '主題設定の理由' (Reasons for Theme Setting) and a subtitle '学校教育目標' (School Education Goals), with the main theme being '自らの未来を切り拓く、主体的、創造的な子どもの育成' (Cultivating children who proactively and creatively expand their own future). The video also features three key phrases: 'よく考える子' (Child who thinks well), '心ゆたかな子' (Child with a calm heart), and 'たくましい子' (Child who is resilient).

※「内容」の欄には、センター所員・長期研修生の全発表資料と、所外の発表のうち公開希望があった発表資料を掲載しています。

【特設分科会】

・特設分科会1 学力向上

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	資質・能力を育成するための組織的な対応について－中学校・高等学校の6年間を見通した資質・能力の育成－	岩手県教育委員会	一関第一高等学校 一関第一高等学校附属中学校	教諭 教諭	阿部 敬太 濱田 隼也
2	定期テストに頼らない「評価」の取組と授業改善（仮題）	岩手県教育委員会 盛岡市教育委員会	盛岡市立巻堀中学校	校長	西郷 晃

・特設分科会2 校種間におけるカリキュラム・マネジメント

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	主体的に活動する児童生徒の育成－考え、表現する場の工夫を通して－	盛岡市教育委員会	盛岡市立玉山小学校	教諭	児玉 真由美
2	主体的に活動する児童生徒の育成－考え、表現する場の工夫を通して－	盛岡市教育委員会	盛岡市立玉山中学校	教諭	山田 奈美子

3	新設教科「地域創造学」を中核とした教育課程等の開発による社会的実践力の育成ー小・中・高等学校の滑らかな接続を活かしてー ・ 発表資料	住田町教育委員会	住田町立世田米小学校 住田町立有住中学校	教諭 教諭	菊池 マキ 伊東 昭信
---	---	----------	-------------------------	----------	----------------

・特設分科会3 コミュニティ・スクール

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	北上市の目指すコミュニティ・スクール導入の在り方ー学校運営協議会と地域学校協働本部が連携・協働し一体となって進める取組を通してー	北上市教育委員会	北上市教育委員会 北上市まちづくり部生涯学習文化課	指導主事 主査	中野 誉史 島田 晶夫
2	岩泉町におけるコミュニティ・スクールの取組ー小本小・小本中のCSの取組を中心としてー	岩泉町教育委員会	岩泉町立小本中学校	副校長	佐々木 得洋
3	学校運営協議会についてー取り組みの中での気づきー	岩手県教育委員会	一関工業高等学校	指導教諭	加藤 正
4	学校運営協議会を活用したカリキュラム・マネジメントー地域のちからを子どもたちから（八幡平市の教育）ー	八幡平市教育委員会	八幡平市教育委員会	社会教育指導員兼CSアドバイザー	藤嶋 茂美

・特設分科会4 幼小接続

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	学びを共有する幼小接続ー環境に主体的にかかわる幼児の姿を通してー	一関市教育委員会	一関市立萩荘幼稚園	主任教諭	村上 久美
2	一関市における幼小接続について	一関市教育委員会	一関市教育委員会	指導主事	千葉 真

〔分科会〕

01 「国語」

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	児童が自ら学び、達成感をもてる授業ー国語科における、主体的に学び合う学習活動の工夫を通してー	遠野市教育委員会 遠野市教育研究所	遠野市立遠野小学校	教諭	佐々木 侑香
2	主体的・対話的に学ぶ子どもの育成ー言葉による見方・考え方を働かせた学習活動の充実を通してー	一戸町教育委員会	一戸町立奥中山小学校	教諭	立花 はるか
3	自分の考えを広げ深める子供を目指してー国語科における伝え合う活動を通してー	八幡平市教育委員会	八幡平市立寄木小学校	教諭	赤川 幸代
4	自分の考えを主体的に表現する児童の育成ー国語科における言語活動と考えの交流を通してー	北上市教育委員会	北上市立黒沢尻西小学校	教諭	齋藤 祐
5	確かな学力をはぐくむ学習指導のあり方ー考えたことを表現する活動を通してー	一関市教育委員会	一関市立一関小学校	教諭	熊谷 英治
6	すべての生徒が分かる・できる喜びを実感できる授業づくりー自己の学習状況を捉え、新たな学びにつなげるための評価ー	矢巾町教育研究所	矢巾町立矢巾中学校	教諭	千葉 隆子
7	主体的に学習に取り組む生徒の育成ー単元を見直し、振り返りから組み立てる授業実践を通してー	一関市教育委員会	一関市立藤沢中学校	教諭	阿部 久仁子

02 「社会／地理歴史・公民」

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	中学校社会科における主体的に学習に取り組む生徒を育てる学習指導－ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業実践を通して－	北上市教育研究所	北上市飯豊中学校	教諭	伊藤 裕佑
2	多文化共生社会の形成に向けた学校教育の実践－「イスラムのおもてなしハンドブック」の活用について－	高教研地歴・公民部会	盛岡第二高等学校	教諭	佐々木 起人
3	高等学校公民科「公共」における思考力、判断力、表現力等を育む授業の在り方に関する研究－大項目Bの単元構想の工夫と学習活動の充実を通して－ ・ 発表資料 ・ 補助資料		総合教育センター	長期研修生	板澤 毅尚

03 「算数／数学」

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	分かった喜び、できた楽しさを感じる児童の育成－全員で学び合うための教師のコーディネートの工夫－	遠野市教育委員会 遠野市教育研究所	遠野市立土淵小学校	教諭	栗澤 由紀
2	進んでコミュニケーションを図ろうとする子どもの育成－算数科における「関わり合い」を重視した数学的活動を通して－ ・ 発表資料	九戸村教育委員会	九戸村立江刺家小学校	教諭	藤原 正臣
3	「わかる」「できる」を実感する授業のあり方－自己課題に基づく算数科の授業改善を通して－	久慈市教育委員会	久慈市立小久慈小学校	教諭 教諭 教諭	小関 江利子 長嶋 真由子 千葉 貴大
4	反転授業の実践とその成果－主体性を重視した授業の仕掛け－	高教研数学部会	大船渡高等学校	教諭	山崎 泰平

04 「理科」

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	自然の事物・現象についての問題を科学的に解決する児童の育成－問題意識がつながる授業づくりを通して－	二戸市教育委員会	二戸市立福岡小学校	教諭	千田 亜希
2	仲間とともに高まり 学び続ける子どもの育成－理科の授業改善を通して－	北上市教育委員会	北上市立黒沢尻北小学校	教諭	相墨 祥子
3	確かな学びを支える授業の創造－学習の連続性の構築を通して－	久慈市教育委員会	久慈市立三崎中学校	教諭	續石 暁子
4	波動現象の可視化を目指した教材製作とその利用－主体的に学ぶ力の育成を目指して－	高教研理科部会	黒沢尻工業高等学校	教諭	澤山 純樹

05 「音楽」

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	すべての生徒が分かる・できる喜びを実感できる授業づくりー自己の学習状況を捉え、新たな学びにつなげるための評価ー	矢巾町教育委員会	矢巾町立矢巾中学校	教諭	高見 美保子
2	生徒一人ひとりの「できた」「わかった」を重視した、自己肯定感を高める授業開発	高教研音楽部会	岩泉高等学校	教諭	伊藤 京花

06 「図画工作／美術」

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	美術Ⅱ「鯖缶詰ラベルデザイン」授業実践紹介ー総合学科高校の系列を跨いだ授業提携ー	高教研美術工芸部会	久慈東高等学校	教諭	邊見 卓也

07 「情報教育／家庭／技術・家庭／商業」

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	子育ての環境・支援について考える指導の工夫ー家族や地域の人々へのインタビューを通してー	高教研家庭部会	平館高等学校	教諭	石川 千枝

08 「体育／保健体育」

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	自分の考えを伝え合い、意欲的に学ぶ子どもの育成ー体育科における「場の設定」を工夫した授業づくりを通してー	雫石町教育委員会 雫石町教育研究所	雫石町立御所小学校	教諭	新沼 拓
2	体づくり運動における授業づくりー知識と運動を連動させ、合理的な解決に向けて思考し判断する生徒の育成を目指してー	久慈市教育委員会	久慈市立長内中学校	教諭	仁昌寺 雄基
3	体育科を軸として取り組むオリンピック・パラリンピック教育ー教科・領域、各種教育と関連付けた指導の在り方ー ・ 発表資料	宮古市教育委員会	宮古市立花輪小学校	副校長	根木地 淳

09 「外国語活動／外国語」

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	互いの思いや考えを汲み、伝え合おうとする児童の育成ー主体的に学び、表現し合う活動を通してー	一関市教育委員会	一関市立大東小学校	教諭	刈谷 晋
2	「深い学び」を実感できる授業の創造ー単元デザインに基づいた授業づくりを通してー	遠野市教育委員会 遠野市教育研究所	遠野市立遠野西中学校	教諭	阿部 和人
3	学習意欲を高める探究的な授業の在り方ー言語活動×ICTー	高教研英語部会	大槌高等学校	教諭	鈴木 紗季

10 「幼児教育」

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	保小接続期におけるカリキュラムの編成－交流活動による相互理解をカリキュラム編成へ活かすボトムアップの試み－ ・ 発表資料	社会福祉協議会・保育協議会	奥州市立幼保連携型認定こども園 稲瀬わかば園	園長	有住 百香里
2	主体的な遊びが深まる保育を目指して－省察・評価を通して探る－	国公立幼稚園・こども園協議会	北上市立藤根幼稚園	主任教諭	木口 文香

11 「教育相談」

	内容	所属	職	氏名
1	「養成コース」修了生による実践発表	花巻市立矢沢小学校	教諭	多田 健一
		前沢高等学校	教諭	庄司 綾
		盛岡青松支援学校	教諭	佐々木由佳利
2	「養成コース」長期研修生による実践発表	盛岡市立本宮小学校	教諭	向井 史子
		奥州市立羽田小学校	教諭	今野 文
		宮古市立崎山中学校	教諭	佐々木 啓輔
		水沢農業高等学校	教諭	菊地 雅子
		盛岡となん支援学校	教諭	阿部 眞実

12 「特別支援教育」

	内容	所属	職	氏名
1	特別支援学校における障がい種に応じた専門性の向上と指導の充実に関する研究－自立活動指導資料（聴覚障がい）の作成を通して－ ・ 発表資料 ・ 補助資料 1 ・ 補助資料 2	総合教育センター	長期研修生	及川 よりこ
2	特別支援学校における図画工作科・美術科の授業づくりに関する研究－文化芸術活動の充実に向けて－ ・ 発表資料 ・ 補助資料	総合教育センター	研修指導主事 研修指導主事	福田 要 阿部 真弓

13 「センターICT 研究」

	内容	所属	職	氏名
	ICT を活用した学習活動の充実に関する研究【2年研究】（1年次）－教員の ICT 活用指導力の充実に資する実践事例集の作成を通して－			
1	総論 ・ 発表資料 ・ 実践事例集 ・(様式) 授業構想シート		研修指導主事	太田 崇
2	小学校 第5学年 理科「流れる水のはたらき」問題解決の過程において児童及び教師が情報を適切に活用し理科の学習の充実を図ることにに関する実践 ・ 授業実践のまとめ ・ 授業構想シート	総合教育センター	研修指導主事	田口 一茂

3	小学校 6学年 理科「植物のからだのはたらき」 問題解決の過程において児童及び教師が情報を適切に活用し理科の学習の充実を図ることに関する実践 ・ 授業実践のまとめ ・ 授業構想シート		研修指導主事	田口 一茂
4	小学校 第5学年 音楽科「日本の音階を使って、旋律を反復させたり、変化させたりして、まとまりのある旋律をつくろう」 全体のまとまりを意識し、思いや意図をもってつくる活動の充実に関する実践 ・ 授業実践のまとめ ・ 授業構想シート		研修指導主事	赤坂 裕子
5	中学校 第2学年 国語科「二つの文章を比較し、筆者の表現の効果について考えよう」 複数の文章を比較しながら読むことを通して論理的に考える学習の充実に関する実践 ・ 授業実践のまとめ ・ 授業構想シート		主任研修指導主事	小原 ひとみ
6	中学校 第1学年 技術・家庭科〔家庭分野〕B衣食住の生活 住生活 住生活の課題を解決する学習の充実に関する実践 ・ 授業実践のまとめ ・ 授業構想シート		研修指導主事	平松 敏康
7	高等学校 第2学年 物理基礎（2）様々な物理現象とエネルギーの利用 イ 波 探究の過程において仮説を立て、検証する学習の充実を図ることに関する実践 ・ 授業実践のまとめ ・ 授業構想シート		主任研修指導主事	高橋 国博
8	高等学校 第2学年 生物基礎（2）生物の体内環境の維持 ア 生物の体内環境 探究の過程において資料を適切に活用し理科の学習の充実を図ることに関する実践 ・ 授業実践のまとめ ・ 授業構想シート		研修指導主事	角野 裕子
9	高等学校 第1学年 商業科 情報処理（3）情報の集計と分析 ビジネスに関わる表とグラフを検討することで、課題を発見、解決する学習の充実に関する実践 ・ 授業実践のまとめ ・ 授業構想シート		研修指導主事	新沼 智之

14 「道徳教育」

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	生き抜く力をはぐくむ道徳教育一人の思いがわかり、自分で考え、判断し、よりよい行動ができる生徒の育成をめざしてー ・ 発表資料	山田町教育委員会	山田町立山田中学校	教諭	小原 道宏

〔企画展〕

- 01 学校紹介写真展
〔紹介校〕 盛岡ひがし支援学校
- 02 学生科学賞入賞作品展
〔紹介校〕 岩手大学教育学部附属中学校
岩手県立盛岡第三高等学校
岩手県立一関第一高等学校
- 03 学校公開資料展
〔紹介校〕

	学校	研究主題
1	盛岡市立仁王小学校	授業の改善－自律的に学ぶ子どもが育つ授業－
2	盛岡市立城南小学校	「学びを推進する力」を発揮しながら言語能力をよりよく獲得していく子供の育成－資質・能力の調和的な育成を目指した国語科の授業づくりを通して－
3	盛岡市立玉山中学校	主体的に活動する児童生徒の育成－考え、表現する場の工夫を通して－
4	雫石町立雫石小学校	課題や思いをもち、学びを深める子どもの育成－社会科・生活科における「見方・考え方」を働かせる授業を通して－
5	葛巻町立小屋瀬中学校	主体的に思考をつなぎ合う生徒の育成－学びを深める話し合い活動の工夫を通して－
6	岩手町立沼宮内小学校 岩手町立沼宮内中学校	小中連携による確かな学力の育成－主体的・協働的な授業づくり（9年間の学びの連続性）を通して－
7	八幡平市立寄木小学校	自分の考えを広げ深める子供を目指して－国語科における伝え合う活動を通して－
8	八幡平市立西根中学校	主体的に学ぶ生徒の育成－対話的な学びの充実を通して－
9	滝沢市立一本木小学校 滝沢市立一本木中学校	主体的に考え、表現する児童生徒の育成－9年間を見通した教科指導の在り方－
10	花巻市立矢沢小学校	主体的な学びに向かう児童の育成－「伝え合う活動」を取り入れた学習指導の工夫－
11	花巻市立太田小学校	共に学び、共に育ち合う子供の育成－対話的な活動を通して「数学的な見方・考え方」を深める指導の在り方－
12	花巻市立大迫中学校	基礎的・基本的な内容の定着を図る学習指導の在り方－主体的に思考・対話する学びを通して－
13	北上市立黒沢尻西小学校	自分の考えを主体的に表現する児童の育成－国語科における言語活動と考えの交流を通して－
14	北上市立飯豊中学校	主体的に学習に取り組む生徒を育てる学習指導－ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業実践を通して－
15	一関市立萩荘幼稚園	学びを共有する幼小接続－環境に主体的に関わる幼児の姿を通して－
16	一関市立一関小学校	確かな学力をはぐくむ学習指導のあり方－考えたことを表現する活動を通して－
17	一関市立大東小学校	互いの思いや考えを汲み、伝え合おうとする児童の育成－主体的に学び、表現し合う活動を通して－
18	一関市立藤沢中学校	主体的に学習に取り組む生徒の育成－単元を見通し、振り返りから組み立てる授業実践を通して－

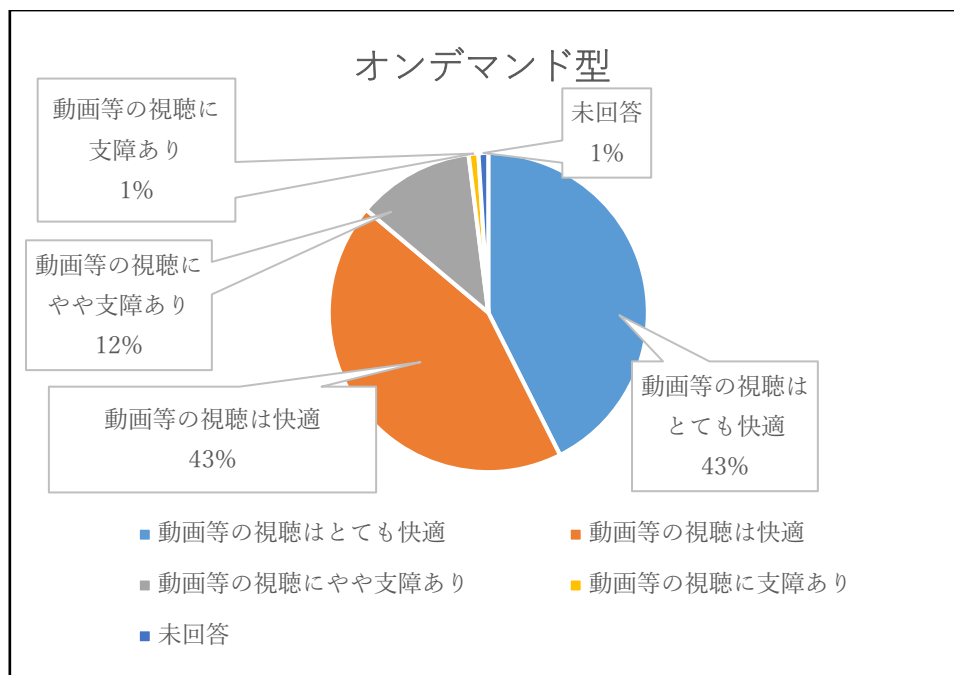
19	住田町立世田米小学校 住田町立有住小学校 住田町立世田米中学校 住田町立有住中学校 岩手県立住田高等学校	新設教科「地域創造学」を中核とした教育課程等の開発による社会的実践力の育成－小・中・高等学校の滑らかな接続を活かして－
20	釜石市立釜石中学校	主体的に学びに向かう生徒の育成－生徒の「問い」を大切にしたい授業を通して－
21	岩泉町立岩泉中学校	対話的な学びを通じた確かな力の育成－コミュニケーション能力向上の取組を基盤として－
22	久慈市立三崎中学校	「確かな学びを支える授業の創造」－学習の連続性の構築を通して－
23	洋野町立向田小学校	自己の生き方についての考えを深める児童の育成－道徳科における対話を大切にしたい授業を通して－
24	二戸市立石切所小学校	主体的・対話的で深い学びをする子どもの育成－算数科における“つながり”を大切にしたい授業づくりを通して－
25	軽米町立軽米小学校	確かな学力を身に付け、進んで学ぶ児童の育成－ICT を効果的に活用した授業を通して－
26	岩手大学教育学部附属小学校	1人1台端末を使った学びの充実へ向けて
27	岩手大学教育学部附属中学校	Society5.0 を生き抜く「人間の強み」を育む学びの構想

アンケート結果

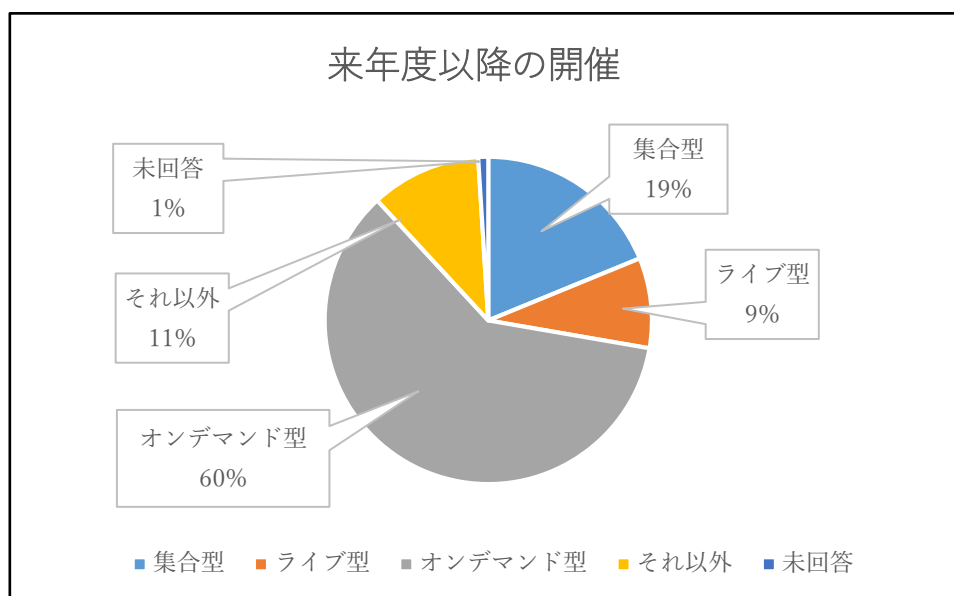
発表会に御参加いただいた皆様から、アンケートの回答に御協力をいただきました。
大変ありがとうございました。
結果の概要は、以下のとおりとなります。

1 運営について

(1) オンデマンド型での発表会はいかがでしたか。



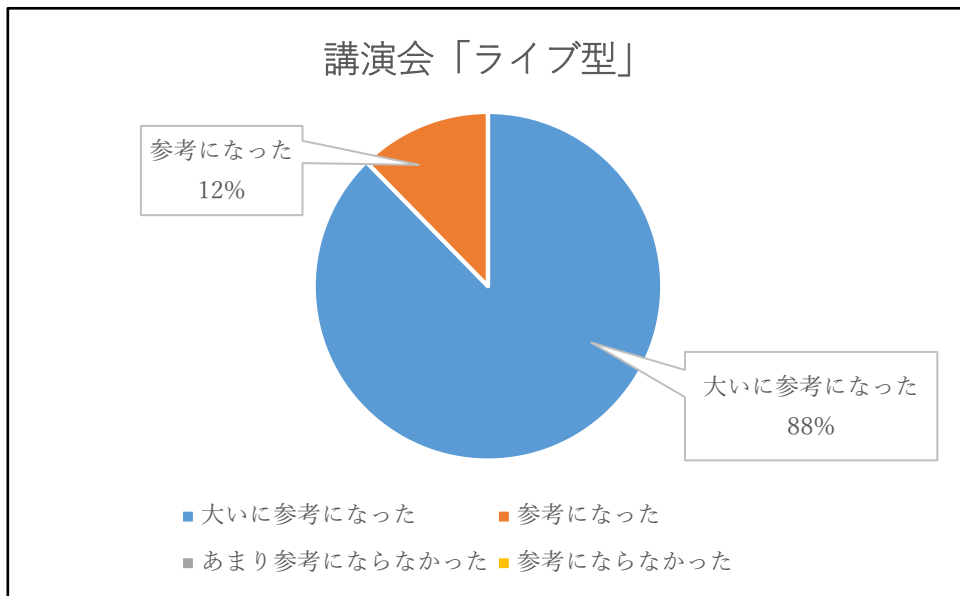
(2) 来年度以降の教育研究発表会の開催について、どのようにお考えですか。



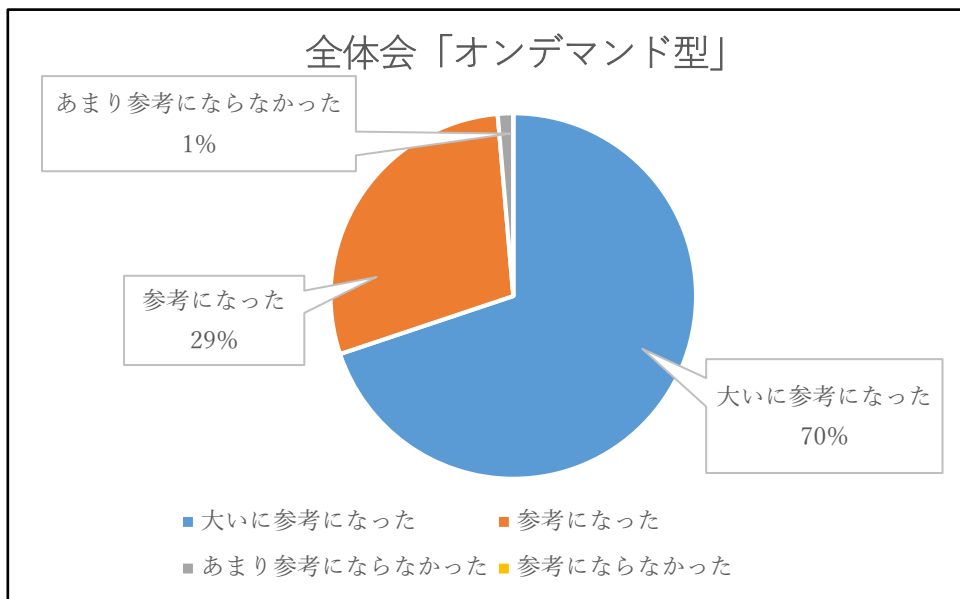
「それ以外」を選択した方は、「集合型」＋「ライブ型」又は「オンデマンド型」等の組合せがあるとよいと回答しています。

2 全体会「講演会」について

(1)「ライブ型」講演会の内容は、今後の教育実践の参考になりましたか。

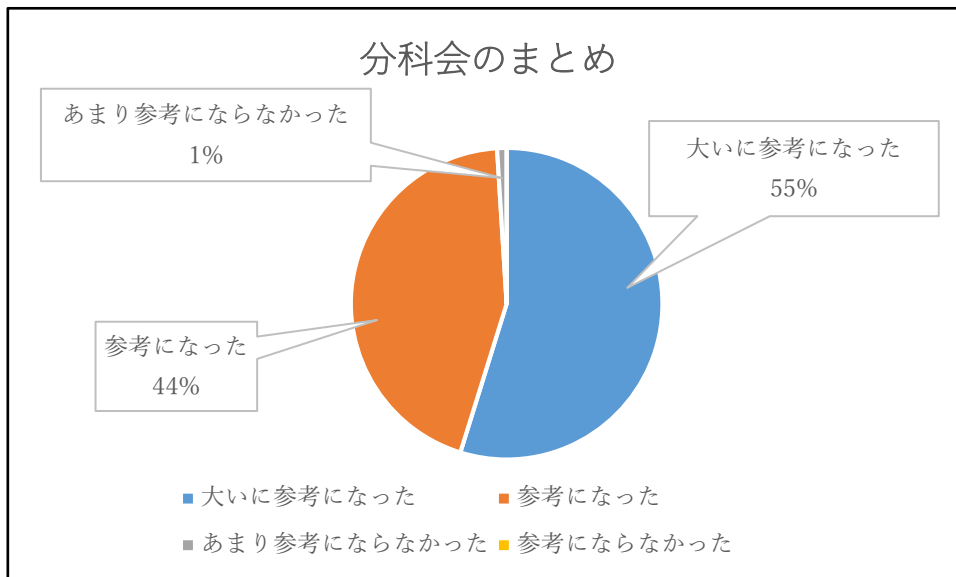


(2)「オンデマンド型」講演会の内容は、今後の教育実践の参考になりましたか。



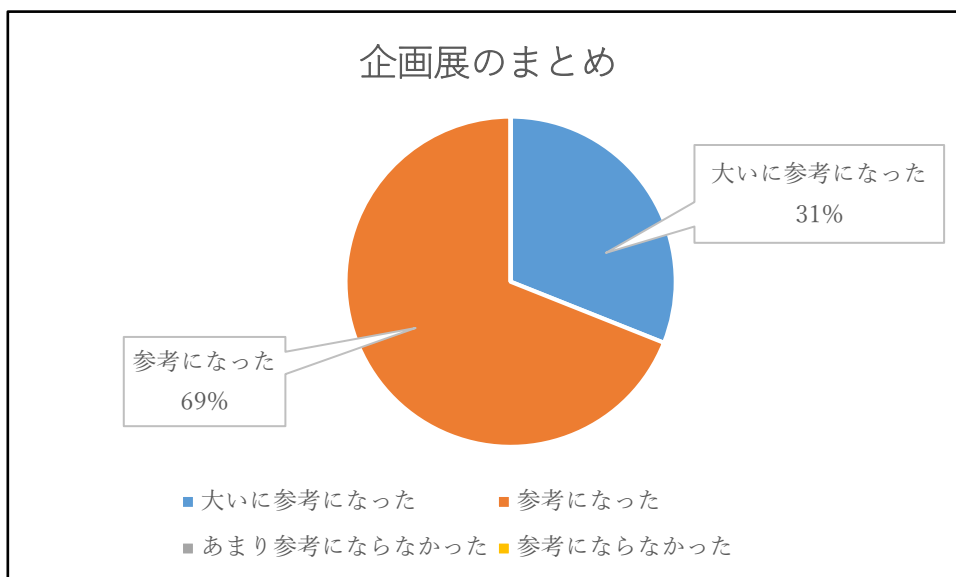
3 分科会について

分科会の内容は、今後の教育実践の参考になりましたか。



4 企画展について

企画展の内容は、今後の教育実践の参考になりましたか。



5 発表者の動画等作成について（発表者のみ回答）

研究発表会に向けた発表動画、発表資料、参考資料の作成をどのように感じましたか。

